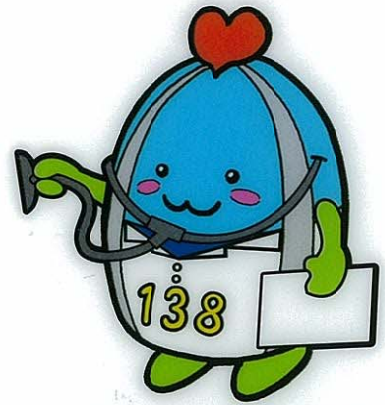


かかりつけ医を もちましよう!



今、地域の救急医療体制の維持が難しくなっています。

○夜間、休日の救急外来について

最近、軽症であっても夜間や休日に病院の救急外来を受診されるケースが増えてきています。また、比較的大きな病院に集中する傾向があり、勤務医の負担となっています。このため、皆様には次のような対応をお願いしています。

1 かかりつけ医をもちましよう

日ごろから最寄りの開業医の先生をかかりつけ医として持ち、ご自身やご家族の方々の健康、病気のことを相談しましょう。また、緊急時には連絡が取れ、適切な医療機関に紹介状を書いていただける備えをしておきましょう。

2 早めに、定期的に受診しましょう

多くの病気は、初期の症状は軽症であることがしばしばですが、我慢していると急に重症化することもあります。早めにかかりつけ医に受診すれば、十分な検査や治療が受けられますし、結果的に医療費も安く済みます。

急なけが・病気
になったら

かかりつけ医

普段の状況から適切な判断がされる

愛知県小児救急電話相談(土曜日と休日の夜間)

＃8000(短縮電話番号)または☎052(263)9909
土・日曜日、祝日、年末年始・・・午後7～11時
看護師(難しい事例は小児科医)による医療相談

休日・夜間などかかりつけ医と連絡が取れない場合

第1次救急医療機関

軽症 外来の処置・投薬で治療できるとき

一宮市休日・夜間急病診療所 ☎(71)2766

・日曜日、祝日、12月30日～1月3日
午前9時15分～11時30分、午後1時～4時30分
・平日夜間(月～金曜日<祝日・年末年始を除く>)
午後7時45分～10時30分

救急医療情報センター ☎(72)1133

電話による医療機関の案内(24時間365日体制)

第2次救急医療機関

重症

入院・緊急手術
が必要なとき

一宮西病院など
9病院が交代で
実施

第3次救急医療機関

重篤

重症で専門的・
高度な治療が必要
なとき

一宮市民病院
総合大雄会病院

症状により紹介・搬送

症状により紹介・搬送